

令和 6年 2月 22日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 西森一博

### 議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	水道事業会計研修会
研修・視察実施場所	第1委員会室
研修・視察の期間	令和6年2月22日 午後1時30分
研修・視察の成果等	<p>水道事業会計について建設水道課の耳塚係長より説明して頂いた。会計の仕組みとして運営のための収益的収支（水道料金や水の経費など）、設備の更新のための資本的収支（補助金や水道管の更新費用など）、運営で生じた利益を貯蓄する保留資金の3つの収支があることを教えて頂いた。また減価償却費と長期前受金戻入は特殊で、埋設した水道管は資産となるが、法定耐用年数の40年で割り、1年間の減価償却費として計上するなど特別な算出方法だと知った。</p> <p>令和4年度の経営比較分析表の説明を聞くと、村の水道事業の経営は健全であり、水道管も定期的に更新しているとある。</p> <p>しかし、管路の老朽化が進み漏水などへも危惧される一方で物価が高騰しており事業の財政を圧迫することは予測され、価格を引き上げ可能性があると思われる。生活において大切な水であるため、安定的な経営を望む。</p>

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。